

問1 ヨーロッパ連合（EU）加盟国間の経済活動について、ドイツやフランスなどの西ヨーロッパ諸国の企業が、ポーランドやルーマニアなどの国々に工場を移転させる主な理由として最も適切なものはどれですか。（2019年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------------------------|--|--|-------------------------------------|
| 1. 東ヨーロッパ諸国は西ヨーロッパ諸国に比べて賃金が安いいため | 2. 東ヨーロッパ諸国の方が西ヨーロッパ諸国よりも環境規制が緩やかであるため | 3. 西ヨーロッパ諸国では深刻な労働力不足が発生しており、工場の維持が困難なため | 4. 東ヨーロッパ諸国は西ヨーロッパ諸国に比べて原料の確保が容易なため |
|----------------------------------|--|--|-------------------------------------|

問2 織田信長が倒れた後の実権を握り、1590年に関東の北条氏を降伏させて全国統一を成し遂げた人物は誰か、名称を答えなさい。（2026年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 足利義昭 | 2. 豊臣秀吉 | 3. 武田信玄 | 4. 徳川家康 |
|---------|---------|---------|---------|

問3 ある対話形式の資料において、地方自治の意義が「民主主義の学校」という言葉で表現されています。この言葉が意味する内容として、最も適切な説明はどれですか。（2015年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 専門的な知識を持つ行政官が、住民に対して効率的な地域管理方法を教える場であるということ | 2. 国の政治を円滑に進めるために、地方公共団体が国の指示を正しく実行する練習を行うということ | 3. 住民が身近な政治への参加を通じて、民主主義のルールや政治の仕組みを学ぶことができるということ | 4. 学校教育において、地方公共団体の仕組みや議会の役割を専門的に教える必要があるということ |
|--|---|---|--|

問4 1930年代、日本は満州事変をきっかけに国際社会での孤立を深めることになりました。当時の日本がとった外交上の決定と、その後の日中戦争に至るまでの動向について述べたものとして正しいものはどれですか。（2024年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 日露戦争の講和条約を再締結することで、ソ連との軍事同盟を結び中国への軍事圧力を弱めた | 2. 国際連合への加盟を優先し、中国大陸における利権をすべて放棄して平和的な通商国家を目指した | 3. リットン調査団の報告を全面的に受け入れ、満州から軍を撤退させて欧米諸国との同盟を強化した | 4. 国際連盟から脱退したことで国際的な協調体制から離脱し、軍事的な行動を加速させ日中戦争へと至った |
|---|---|---|--|

問5 1918年に発生した米騒動の背景と、その後の政治的な影響について述べた説明として最も適切なものを選択肢から選んでください。（2015年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 大正デモクラシーの風潮の中で藩閥政治を打破する運動が起こり、護憲三派による連立内閣が組織されるきっかけとなった。 | 2. ロシア革命の影響を抑えるためのシベリア出兵をきっかけに米価が上がり、騒動の結果、原敬による本格的な政党内閣が成立した。 | 3. 物価の下落による不況で生活が苦しくなった農民たちが、増税に反対して武装蜂起したことで、国会が開設されることになった。 | 4. 日露戦争の講和条約の内容に不満を持った民衆が暴徒化し、その結果、内閣が交代して普通選挙法が制定された。 |
|---|--|---|--|

問6 選挙の結果を分析し、特定の年代における「投票率」を正しく算出するために必要なデータの組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。（2023年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------------------|----------------------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 1. 議席を占める全体の議員数と、その年代の投票者数 | 2. その年代の有権者数と、その年代における就業者数 | 3. その年代の有権者数と、実際に投票を行った投票者数 | 4. 住民基本台帳に基づくその年代の総人口と、実際に投票を行った投票者数 |
|----------------------------|----------------------------|-----------------------------|--------------------------------------|

問7 日本国憲法に規定されている内閣総理大臣の指名に関する手続きについて、正しい記述は次のうちどれですか。（2026年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 国民による直接選挙の結果を受け、最高裁判所長官が国会を介さずに指名する。 | 2. 天皇が国会議員以外の有識者も含めた候補者の中から、直接特定の人物を指名する。 | 3. 国会議員の中から、衆議院と参議院の両議院による国会の議決で指名される。 | 4. 衆議院議員の中から、衆議院の本会議における議決のみによって指名される。 |
|---|---|--|--|

問8 地方公共団体の財政における「地方債」の役割や性質について述べた文として、最も適切なものはどれか。（2015年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 地方公共団体が自主的に集める財源の中で最も大きな割合を占め、住民の所得などに応じて課される税金のことである。 | 2. 地方公共団体が借り入れたお金を、利息とともに返済するために歳出の項目に計上される費用のことである。 | 3. 公共施設の建設などの大きな支出がある際、将来の住民にも負担を分担させる形で資金を調達する仕組みである。 | 4. 国と地方の財政格差を是正するために、国から使い道を制限されずに交付される資金のことである。 |
|---|--|--|--|

問9 法律案の提出権と、日本における法律成立までの仕組みについて述べた文として、最も適切なものを選択してください。（2017年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 法律案は必ず参議院から先に審議を開始しなければならず、次に衆議院の委員会に送られる | 2. 法律案は内閣のみが提出することができ、専門的な委員会を通さず直接本会議で採決する | 3. 法律案は内閣または国会議員によって提出され、衆議院と参議院の両方で可決されることで法律となる | 4. 法律案の提出権は最高裁判所にのみ認められており、国会は提出された案を審議する役割を担う |
|--|---|---|--|

問10 日本の冬季において、北西から吹く湿った季節風が東北地方を南北に走る奥羽山脈にぶつかることで生じる、日本海側の気候の特色として正しいものはどれですか。（2023年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------------------------|--|---------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 山脈を越えてきた乾いた風の影響で、乾燥した晴天の日が多くなる。 | 2. 「やませ」と呼ばれる冷たく湿った北東の風が吹き込み、気温が上がらない。 | 3. 湿った季節風の影響で雲が広がりやすく、雪や雨が多く降る。 | 4. 暖流である対馬海流の影響のみによって、一年を通して温暖で雨が少ない。 |
|------------------------------------|--|---------------------------------|---------------------------------------|

問11 縄文時代における人々の生活環境の変化と、道具の使用に関する説明として最も適切なものはどれですか。（2016年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 気候が温暖になり動植物の食料が豊富になったことで定住が進み、食料の加工や保存のために土器が作られた。 | 2. 氷河期の影響で大型の獣を追う移動生活が中心となり、獲物を仕留めるために磨製石器が初めて登場した。 | 3. 大陸から稲作が伝来したことで、収穫した穀物を大量に貯蔵するための薄くて赤褐色の土器が広く普及した。 | 4. 有力な首長が各地に出現し、集落を守るための環濠や、身分を象徴する豪華な副葬品としての土器が作られた。 |
|---|---|--|---|

問12 日本の地方自治では、住民が「首長」と「地方議会議員」の両方を直接選出する仕組みがとられています。この仕組みと、国政における内閣総理大臣の選出方法の違いについて述べた記述として、適切なものはどれですか。（2015年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|-------------------------------------|
| 1. 首長は住民から直接選ばれるが、内閣総理大臣は国会議員の指名に基づいて選ばれる | 2. 首長は国から任命されるが、内閣総理大臣は国会議員の指名によって選ばれる | 3. 首長は議会による指名で選ばれるが、内閣総理大臣は国民の直接選挙で選ばれる | 4. 首長も内閣総理大臣も、どちらも住民や国民による直接選挙で選ばれる |
|---|--|---|-------------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 東ヨーロッパ諸国は西ヨーロッパ諸国に比べて賃金が安い	EU圏内では労働力や資本の移動が自由ですが、加盟国間には依然として大きな経済格差が存在します。2017年時点の月額最低賃金を比較した統計によると、ドイツやフランスが約1,500ユーロ前後であるのに対し、ポーランドは約450ユーロ、ルーマニアは約275ユーロと、数分の一の水準にとどまっています。この賃金差を利用して生産コストを抑えるため、西ヨーロッパの企業が東ヨーロッパ諸国へ生産拠点を移す動きが活発になっています。
問2	答え 2 豊臣秀吉	織田信長の有力な家臣であったこの人物は、山崎の戦いで明智光秀を破って後継者としての地位を固めました。その後、1585年に関白となり、九州や東北を従わせ、最後に関東の北条氏を小田原で滅ぼしたことで、戦国時代を終結させました。
問3	答え 3 住民が身近な政治への参加を通じて、民主主義のルールや政治の仕組みを学ぶことができるということ	地方自治は「住民自治」と「団体自治」の2つの柱から成り立っていますが、特に住民が自らの意思と責任で地域の政治を行う「住民自治」の側面は、主権者を育てる教育的な役割を果たします。地域課題の解決に向けた議論や合意形成のプロセスを実体験することが、民主政治の土台を支えることにつながります。
問4	答え 4 国際連盟から脱退したことで国際的な協調体制から離脱し、軍事的な行動を加速させ日中戦争へと至った	満州事変をめぐり、国際連盟が派遣したリットン調査団の報告書によって日本の行為が批判されると、日本は1933年に国際連盟を脱退しました。これにより大正時代までの国際協調路線は完全に崩れ、日本は軍部主導の外交を強めていきました。この孤立化が、1937年の盧溝橋事件をきっかけとした日中戦争の開始へとつながる大きな要因となりました。
問5	答え 2 ロシア革命の影響を抑えるためのシベリア出兵をきっかけに米価が上がり、騒動の結果、原敬による本格的な政党内閣が成立した。	ロシア革命への干渉を目的としたシベリア出兵により、米の需要予測から価格が跳ね上がったことが騒動の引き金となりました。全国規模の暴動を抑えられなかった寺内正毅内閣が総辞職した後、衆議院に議席を持つ第一党の総裁である原敬が首相に選ばれたことは、日本の政党政治において大きな転換点となりました。
問6	答え 3 その年代の有権者数と、実際に投票を行った投票者数	投票率は、選挙権を持つ人々のうち、実際にどの程度の割合が投票に参加したかを示す指標です。そのため、計算には「有権者数」を分母とし、「投票者数」を分子として用いる必要があります。住民基本台帳の総人口には、選挙権を持たない年齢層が含まれる可能性があるため、正確な投票率の算出には適しません。また、働いている人の数（就業者数）は、投票行動の背景要因にはなり得ますが、投票率の計算式には直接関係しません。
問7	答え 3 国会議員の中から、衆議院と参議院の両議院による国会の議決で指名される。	日本国憲法第67条により、内閣総理大臣は国会議員の中から国会の議決で指名されることが定められています。この手続きは衆議院と参議院の両議院で行われ、他の議案に先立って行われることになっています。指名の後、天皇によって「任命」されるという流れになりますが、実質的な決定権を持つのは「指名」を行う国会です。
問8	答え 3 公共施設の建設などの大きな支出がある際、将来の住民にも負担を分担させる形で資金を調達する仕組みである。	地方債は、建設された施設を長期間利用する将来の世代にも建設費用を負担してもらう（世代間の公平性を保つ）という側面や、税収不足を補うという役割がある。選択肢にある「返済のための費用」は歳出の「公債費」を指し、「財政格差を是正するための資金」は「地方交付税交付金」を指すため、これらと区別して理解することが重要である。
問9	答え 3 法律案は内閣または国会議員によって提出され、衆議院と参議院の両方で可決されることで法律となる	日本の憲法および国会法において、法律案の提出権は国会議員だけでなく内閣にも認められています。提出された法律案は、衆議院と参議院の両方の議院で委員会・本会議の過程を経て可決されることで、法律として成立するのが原則です。最高裁判所に法律案の提出権はありません。
問10	答え 3 湿った季節風の影響で雲が広がりやすく、雪や雨が多く降る。	日本の冬は、大陸からの北西の季節風が日本海を渡る際に水蒸気を蓄え、湿った空気となります。これが奥羽山脈などの高い山々にぶつかると上昇気流が発生し、日本海側に雪や雨をもたらします。選択肢にある「乾燥した晴天」は山を越えた後の太平洋側の特徴であり、「やませ」は夏季に吹く北東の風を指すため、冬季の日本海側の説明としては不適切です。
問11	答え 1 気候が温暖になり動植物の食料が豊富になったことで定住が進み、食料の加工や保存のために土器が作られた。	縄文時代は地球の温暖化に伴い、木の実などの植物性食料や魚介類が安定して得られるようになりました。これにより人々は竪穴住居を作って定住するようになり、硬い木の実を煮てアケを抜いたり、煮炊きをしたりするための道具として土器が重要な役割を果たすようになりました。選択肢にある稲作の普及や薄手の土器（弥生土器）は、その後の弥生時代の特徴です。
問12	答え 1 首長は住民から直接選ばれるが、内閣総理大臣は国会議員の指名に基づいて選ばれる	地方自治では、執行機関の長（首長）と立法機関（議会）の両方を住民が直接選ぶ「二元代表制」が導入されています。一方、国政では議院内閣制がとられており、行政の長である内閣総理大臣は、国民が直接選ぶのではなく、立法府である国会が国会議員の中から指名します。この選出過程の違いを理解することが、日本の政治制度を把握する上で重要です。